



農林水産省登録  
(1キロ粒剤 第23360号)  
(ジャンボ 第23985号)

# 水稲用 中・後期除草剤

直播、  
無人航空機、  
WCS用稲にも  
使える ※1キロ粒剤

# テツケン<sup>®</sup>

## 1キロ粒剤 ジャンボ<sup>®</sup>



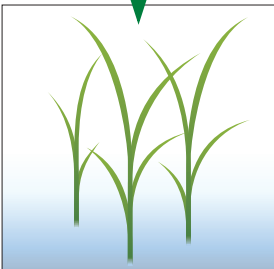
〈写真はイメージです〉

中・後期に使える  
ジャンボ製剤で省力散布!

®は登録商標

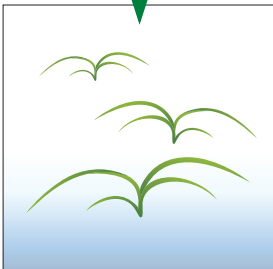
## 問題雑草に鉄拳!

4葉期まで



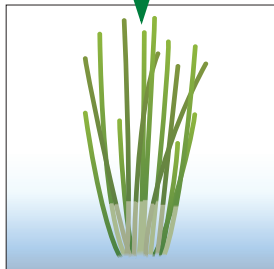
ノビエ

4葉期まで



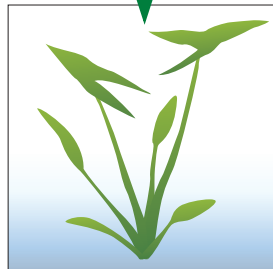
ホタルイ

草丈20cm以下



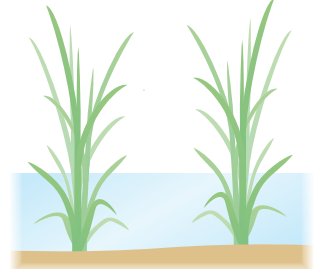
クログワイ

草丈30cm以下



オモダカ

必ず湛水状態で散布



### NICHINO

日本農薬株式会社

※テツケン1キロ粒剤・ジャンボは、  
「稲発酵粗飼料生産・給与技術マニュアル」に記載。



水稲用 中・後期除草剤

テッケン

1キロ粒剤  
ジャンボ

有効成分：1キロ粒剤（ペノキスラム…0.50%）（ベンゾビシクロン…2.0%）  
ジャンボ（ペノキスラム…1.0%）（ベンゾビシクロン…4.0%）

安全性：普通毒（毒劇物に該当しないものを指している通称）

### 特長

■ ペノキスラムにベンゾビシクロンを混合することにより**残効性を強化した中・後期除草剤**です。

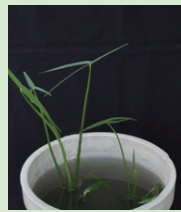
■ **移植後15日～ノビエ4葉期まで、落水せずに処理可能です。**

\* 直播水稲の場合は稲4葉期～ノビエ4葉期

### ■ 効果発現事例

〔社内試験〕 日本農薬(株) 2012年

#### オモダカ



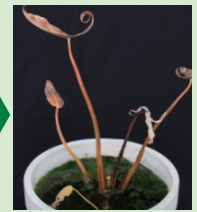
散布前



1週間後



2週間後  
効果進行



3週間後  
効果完成

### 適用雑草名および使用方法

2021年7月適用拡大

2021年7月現在の登録内容

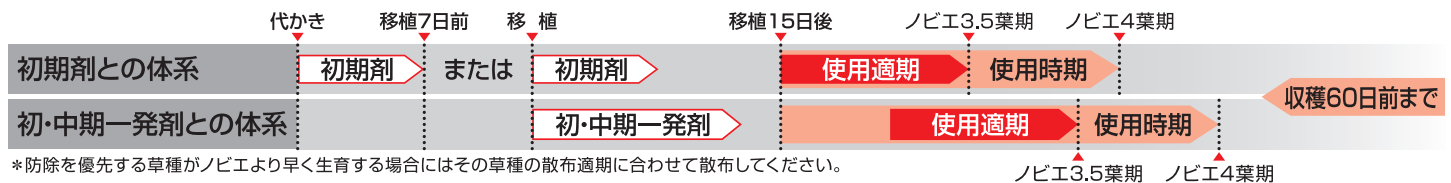
#### テッケン1キロ粒剤

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ペノキスラムを含む農薬の総使用回数	ベンゾビシクロンを含む農薬の総使用回数
移植水稲	一年生雑草及び多年生広葉雑草	移植後15日～ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで	1kg/10a	1回	湛水散布 又は 無人航空機 による散布	2回以内	3回以内
直播水稲	一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、 ヒルムシロ	稲4葉期～ ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで					

#### テッケンジャンボ

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ペノキスラムを含む農薬の総使用回数	ベンゾビシクロンを含む農薬の総使用回数
移植水稲	一年生雑草及び <b>多年生広葉雑草</b>	移植後15日～ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで	小包装 (パック) 10個 (500g) /10a	1回	水田に 小包装 (パック)の まま 投げ入れる。	2回以内	3回以内
直播水稲	一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、 ヒルムシロ、セリ、アオミドロ・藻類による表層はく離	稲4葉期～ ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで					

### 上手な使い方（移植水稲）



### 注意事項

- 多年生雑草は生育段階によって効果がフルが出るので、必ず適期に散布するように注意する。(右表参照)
- クログワイ、オモダカ、シズイ、コウキヤガラは必要に応じて有効な前処理剤と組み合わせて使用する。また、クログワイ、オモダカに有効な前処理剤と組み合わせて連年施用することにより、さらに効果が向上する。(1キロ粒剤)
- コウキヤガラ及びシズイは必要に応じて有効な前処理剤と組み合わせて使用する。(ジャンボ)
- 苗の植付が均一となるように代かきをていねいに行う。未熟有機物を施用した場合は特にていねいに行う。
- 散布に当たっては、水の出入りを止めて湛水状態で施用する。(1キロ粒剤は水深3～5cmの田面に均一に散布、ジャンボは水深5～6cmで水田に均等に投げ入れる)、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、田面を露出させたり水を切らしたりしないように注意する。また、散布後7日間は落水、かけ流しをしない。
- 前処理剤との体系で使用し、雑草の発生状況をよく確認し、時期を失ないように散布する。
- 葉や浮草が多発している水田では拡散が不十分となり効果の劣る可能性があるため使用をさける。(ジャンボ)
- 次のような条件では、初期生育抑制を生じおそれがあるので、使用をさける。特に、これらの条件が重な

雑草名	1キロ粒剤	ジャンボ
ホタルイ	4葉期まで	4葉期まで
ヘラオモダカ	4葉期まで	—
ミズガヤツリ	5葉期まで	3葉期まで
ウリカワ	発生期まで	4葉期まで
ヒルムシロ	発生期まで	発生盛期まで
オモダカ	発生盛期～矢じり葉抽出期 (草丈30cm以下)	発生前～矢じり葉抽出期 (草丈30cm)まで
クログワイ	草丈20cm以下まで	発生前～草丈20cmまで
シズイ	—	草丈20cmまで
コウキヤガラ	—	—
セリ	再生前～再生始期まで	再生期まで
アオミドロ・藻類による表層はく離	—	発生前

- る場合は、初期生育が著しく抑制されるので注意する。①散布後低温が続くと予想される時②異常高温の時、あるいは散布後数日以内に梅雨明けになるなど異常高温が予想される時③活着遅延を生じおそれるような異常低温の時④砂質土壌の水田及び漏水の大きな水田(減水深2cm/日以上)⑤軟弱な苗を移植した水田⑥極端な浅槽の水田⑦植え穴のもどりが悪い水田⑧稲の根が露出した水田⑨強風下での処理(ジャンボ)
- 散布後数日間暑い高温が続く場合、初期生育が抑制されることがあるが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていない。
- 無人航空機で散布する場合は次の注意を守る。(1キロ粒剤)  
① 散布は使用機種の使用基準に従って実施する。② 専用の粒剤散布装置によって湛水散布する。③ 事前に薬剤の物理性に合わせて粒剤散布装置のメタリング角度を調整する。④ 散布薬剤の飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、当該水田周辺部への飛散防止のため散布装置のインペラの回転数を調整し、圃場の端から5m以上離して圃場内に散布する。⑤ 水源地、飲料用水等に飛散、流入しないように十分注意する。
- 直播水稲に使用する場合は以下に注意する。  
① 稲の根が露出した条件では葉害を生じおそれがあるので、使用をさける。② 除草効果の低下と生育抑制の葉害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちの安定した後に散布する。
- 眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の受診を受ける。(ジャンボは水溶性フィルムが破袋した場合)
- 皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意する。(ジャンボの水溶性フィルムが破袋した場合)付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。

使用前にはラベルをよく読む。 ラベルの記載以外には使用しない。 小児の手の届く所には置かない。

LINE公式アカウントはじめました!

友だち募集中 最新情報をLINEで配信!

@nichino

**NICHINO** 東京都中央区  
京橋1丁目  
19番8号  
日本農薬株式会社

TEL: 0570-09-1177 URL: <https://www.nichino.co.jp/>

2024年9月作成版 (TS)EM12409S